

六本松商店連合会

どんな商店街？

かつて六本松地域にあった複数の商店街と近隣の店舗が結束して生まれた組織です。

時代の流れや再開発でアーケードは解体されてしまいましたが、北は大濠、南は梅光園まで広域なエリアに個性豊かな店舗が集う次世代型商店街として地域と店舗の活性化に取り組んでいます。



六本松あわめぐり

新規顧客&リピーターの獲得のために

1. 商店街の課題

六本松は福岡市科学館有する六本松421を中心とした新しい街に生まれ変わりましたが、新しい商業施設のみならず裾野南北に広がる古き良き街にも個性豊かな魅力的なお店と路地が広がっており、この**周知が必要**です。



2. 「六本松あわめぐり」を初開催

既に定着した六本松バルウォークも15回目を迎え、地域の方から遠方の遠征組にも幅広く喜んでいただいております。しかし、このイベント後のレポートや新規顧客の取り込みに課題があり、この度新しい角度の違うイベントを企画することになり、ブランドシャンパンとして最も認知されている「MOET&CHANDON」とのコラボ企画を開催しました。



3. 効果があったと思われること

1000円以上のおつまみセットが基本となっていたため、客単価は大きくなりました。参加店舗においては、8万円以上の売上、12万円以上の売上を確保できた店舗も多数ありました。ノベルティを目当てに6店舗めぐりの方、腰を据えて1万円のボトルを購入される方も居られました。17時以降は通常営業にシフトされたお店もあり、イベントの延長で飲み会に発展するなど、当初の予想以上の売上となりました。



4. 来街者の声・会員さんの声

このイベントをきっかけに今まで行ったことがないお店に入店することができました。入店してみるとお店がとても素敵で気に入ったため、近々またお店に行ってみたく思います。

このイベントで新規のお客さんと触合うことができてよかった。今回は初開催だったため、今後も磨きをかけながらイベントを成長させていってほしい。

5. 反省点や今後の取り組み

提供するお酒がMOET&CHANDON限定という点でインパクトと求心力が高い反面、ジャンルによって参加店舗が限定されてしまったり、次年度以降の課題も見えてまいりましたので、改善と発展に努めていきたいと思っております。